

風は冷たいですが陽はあたたかい季節となりました。ようやく春の日差しを感じ、戸を開くところです。桃の花も咲き始めるころですね。昔は『咲く』という言葉は『笑う』だったようです。花が咲く姿が笑うように見えるからでしょうか。きれいな言葉ですね。

さて、今回ご紹介するのは東国三社です。鹿島神宮・香取神宮・息栖神社の総称を東国三社と呼びます。調べてみると江戸時代には下三宮参りと称して、関東以北の方で伊勢神宮参拝後に三社参りをする慣習があったそうですね。ちなみに、武道・武術をされていた方はご存知かと思いますが、鹿島大明神と香取大明神を祀り、二軸掛け軸を掛けているところが多いです。それは武神だからといわれています。まずは年も始まっているので、参拝させていただきまいた。

また行きたいと思います。

東日本物流センター 東日本営業本部(センター長:木下 敦裕)

皆様いかがお過ごしでしょうか。

今回は、岐阜県関市にある『モネの池』を紹介いたします。

モネの池というのは通称で、実際は岐阜県関市の根道神社参道脇にある貯水池です。高賀山の伏流水を利用して、本来は1980年ごろに灌漑用に整備された池で、決まった名称はないようです。

近くで花苗の生産販売をしていた経営者の方が、1999年ごろから雑草が生い茂っていた池の除草等を行い、スイレンなどを植えたそうです。また池にいるコイは地元の人たちが持ち込んだもので、もともとは観光目的で作られた池ではないのですが、色々な偶然が合わさって、クロード・モネの睡蓮作品群の絵画と似た風景ができたことが、通称の由来になっているようです。常に湧水が流れ込み、水の透明度も高く、日差しの傾きや水量で見える池の色が変化するそうです。

2015年ごろから、SNS等でこの池が話題になり始め、さらに新聞や情報番組等でも取り上げられたことで、普通の池だったものが、観光客が一気に増えた結果となっています。天気の良い日などに、絵にちなんだ池を見て、癒されるのも良いのではないのでしょうか。

名古屋営業所(所長:高橋 鉄夫)

KOYORAD

世界の拠点から  
-From the base in the world-

Vol.229  
Mar.2021  
KOYORAD



北海道は先月(2月)が一番寒く、積雪量が多く厳しい月でした。

2月といえば毎年200万人の観光客が訪れる『第72回さっぽろ雪まつり』がコロナの影響により史上初の中止となり、物足りない月でした。オンライン雪まつりを実施していましたが、やはり寂しさを感じました。私の5年間の札幌生活で、雪まつりには毎年欠かさず出かけていました。そこで何故か毎年美人姉妹二人で営まれている『イニシアティブ』という同じお店でマトリョーシカを買ってしまうのです。

聞くとところによるとマトリョーシカはロシアの伝統的な人形だと思っていたのですが、そのルーツは箱根の入れ子人形をお土産に持ち帰ったことが縁で作られたそうです。調べてみると人形の顔は全く違いますが、確かに間違いなく同じだと分かります。ロシアが思った以上に身近で、サハリンへは稚内から40km程で行ける場所にあります。知床岬から国後島は本当に目と鼻の先にありますので、北海道にいると不思議な感じがします。そして私はこれからも雪まつりに行くマトリョーシカを毎年買い続けるような気がしています。



札幌営業所(所長:利川 光浩)

コロナ禍が長くなり、緊急事態宣言も出て何か気分が明るくなりませんね。この文章が出る頃に緊急事態宣言が解消しているのですが、外出自粛の為、昨年に掛けた話となります。

昨今、ネコブームですが関西では『スナネコ』が話題となっております。神戸空港に近いポートアイランドに神戸どうぶつ王国にスナネコの赤ちゃんが公開されており、猫好きの嫁さんと見に行きました。スナネコはアフリカの砂漠に生息し、砂漠の保護色となるサンドベージュ色。灼熱の砂に耐える為、肉球に毛が生えている。大変な人気で、列に並び(ソーシャルディスタンスで間隔広め)順番がくると約60秒見学できます。砂漠の天使と言われるくらい非常に可愛いく、短い時間でしたがよく動いて、まるでポーズしてくれている様でした。

ここ神戸どうぶつ王国では世界最古のネコと言われるマヌルネコもいます。小型中型動物に特化した見やすい動物園で、癒しを求める方にはピッタリ。

近所に来られた時はオススメです。

大阪営業所(所長:藤谷 弘行)

寒さの中に春の気配を感じる頃となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。暖かい季節を迎え、コロナ禍が1日も早く収束することを願うばかりです。皆様もくれぐれもご自愛ください。

さて、最近はどうもまったくの出不精となっており、休日は家でゆっくりすることが増えています。といっても何かご紹介しないと話が進まないで、今回は以前行ったお店をご紹介したいと思います。

場所は観光地でも有名な福岡県糸島市、志摩御床にあります。お食事処『はれるや』です。糸島といえば海鮮系の美味しいお店がたくさんあります。こちらのお店は郊外にあるため、隠れ家的なお店。漁港に近いこともあり、お魚はとて新鮮です。またお店の中はというとジャズが流れており、お洒落なカフェみたいな感じです。当日に注文したランチは『サーモンの海鮮のつけ丼定食』。ごまだれをかけて食べる丼ぶりはとても美味しかったです。

コロナが落ち着いた頃に、改めてまた行ってみたいと思います。

福岡営業所・沖縄配送センター(所長:江頭 慎司)



コロナウイルスで経済が悪化する国がほとんどです。インドネシアも去年に政府がコロナウイルスの感染発表をしてから最初の半年間はショッピングモール、レストラン、動物園など、たくさん人が集まる場所へ行かなくなりました。そのため経済はずっとマイナス成長です。

長期間、国民があまり買い物しないと経済成長率が上昇しないので、政府はちゃんとマスクをし、距離をとり、こまめに手洗いを行えば外出してもいいと、半年前から言い続けています。しかし、コロナによる死亡者数はテレビ、SNSなどで毎日報道されています。そのため当初国民は政府に従いにくかったです。ですが、ずっと家にいると退屈する人たちが増え、今年に入ってからはショッピングモール、レストランなどで人が多くなっています。

更に経済復活を早めるために、4月から自動車販売に対する税金を免除する計画があることが報道されています。車の税金は2種類あり、VAT(付加価値税)10%と高級販売税10~40%です。今回対象になる税金は高級販売税です。インドネシアでは車は高級品とされています。

税金免除は金額的に大きいので経済復活に貢献されると政府は期待しています。期間は最初の3ヶ月間は100%カット、それから3ヶ月おきに徐々に下げっていきます。

KJI(インドネシア)(工場長: S.Akhyar)

~日本ではまだ見かけませんが~

あつという間に世界一に。中国でのこの十数年間の自動車産業の成長、市場の拡大は目を見張るものがあります。

2009年に初めて販売台数が世界一となって以降その市場規模は今や年間2,500万台を誇ります。日本市場の約5倍です。2001年の販売台数が世界第8位にあたる233万台、その後わずか15年で10倍まで拡大しています。日本や欧米などの外資メーカーは単独資本が認められず、すべて合弁の形で現地生産をしており、その間に中国メーカーは着実に技術レベルを高めてきました。中国での自動車メーカーは100社以上あると言われますが、環境規制の強化が加速する中、業界再編、メーカー淘汰が進行していくことでしょう。

また電気自動車、新エネルギー車の普及も急ピッチで進んでおり、昨年政府より、2035年までに販売される新車のすべてを電気自動車、HV、PHVなどの環境対応車とする政策が打ち出されました。中国の自動車は実は海外での販売台数も伸ばしています。日本ではまだ見かけませんが、年間130万台が中東や南米諸国、バングラデッシュ、インドなどへ輸出されています。中国で生活、仕事をする中で様々な面で目まぐるしい変化を体感しますが、自動車産業の急速な発展成長はその最たるものの一つと言えます。日本の道路で中国メーカーの自動車を見かける日も来るのでしょうか？

KHE(中国・蘇州)(総経理: 山本 博史)

アメリカでは全国的にもカリフォルニア州でもコロナウイルスによる新規感染者数や死者数が減少しています。カリフォルニアの新規感染者数は1月中旬のピーク時から8割減っています。ロサンゼルス郡とここオレンジ郡の感染テストの陽性率が8%に減少し、カリフォルニア州が制定した再開プランで最悪のリスクレベル(紫)から下から2番目(赤)に改善するための条件のうちの1つを満たしました。両郡は他の条件をまだ満たしていないため、現時点で赤に変更されることはありませんが、再開に向けて大きな前進であることは間違いありません。アウトドア・ダイニングも再開され人々の表情も明るくなった印象を受けます。

ワクチンに関しては現時点でアメリカ人の約15%が1回接種し、5%が2回接種を完了しています。私も先日接種しましたので、少し体験談をご紹介します。アメリカでは接種の順番をフェイズ1~3までに設定しています。現在は1の高齢者、医療従事者、コロナ患者と接触が

ある方々などが対象です。私がなぜ受ける事ができたのかは長くなりますのでご説明は控させていただきますが、いわゆるボランティア活動の一環として特別に許可されました。

さて接種ですが、事前に持病の確認やその日の体調を用紙に記入し、検温及び簡単な問診の後行われました。針が細いせいか痛みは全く感じませんでした。15分程度様子を見て、幸いアレルギー反応もなかったため無事帰宅しました。ニュースなどで聞く発熱や倦怠感などの異常はありませんでしたが、腕の軽い痛みは2日ほど続きました。

接種に関しては賛否両論あると思います。LA郡は3月1日から教員、警察官、スーパー店員など(生活必要業種、かつ対面活動の多い職種)へのワクチン接種が開始され、3月中に郡人口の1/3強がワクチン接種を受ける権利を持つこととなります。今回この権利をどうするのか。結果はもうすぐ出ると思います。

KCS(アメリカ)(COO: 板垣 仁志)

私たちは清潔な環境を好み、快適だと感じます。

私が東京にいた頃、公共エリアでゴミ箱を見つけるのが難しくても、ゴミを保管するという意識がありませんでした。ゴミ箱を見つけ難くても、街はとてもきれいです。これは非常に素晴らしいです。

シンガポールでは、ゴミ箱がすぐ見つかります。これは、清潔な公共エリア維持に役立ちます。しかし、早朝にマリーナベイサンズエリアで、ゴミ箱が一杯でゴミが散乱しているのを何度か見かけました。変なことに、100m離れたところには空のゴミ箱がありました。なぜこんなことが起こるのでしょうか？

人は盲目的にゴミ箱を使用する規則に従っていて、ゴミ箱がすでに一杯でも、他の場所にゴミを捨てるべきだとは思いません。ですが、風で飛ばされたり、鳥に奪われたりする危険性があります。

自分で考え行動するのが最善であり、規則で強制してはいけません。そうすることで、自然に行動でき、結果も遥かに良くなります。人々を教育するには少し時間はかかるかもしれませんが、行われなければなりません。

KIO(シンガポール)(E.Wong)

近年、オランダでは住宅価格が爆発的に上昇しています。これにはいくつかの原因があります。

オランダは歴史的に住宅ローンへの関心が低いのですが、2004年5.4%だった利息は現在1~2%程度。月々の支払いが安いので、住宅購入は魅力的です。また、35歳未満の若い世代は、流通税が2%控除されます。さらに、年内に住宅ローン限度額が325,000ユーロに引き上げられます。また多くの親・祖父母が、贈与税免除を利用しています。住宅市場の逼迫は当面解決されません。これは住宅価格を押し上げ、同時に手頃な価格を圧迫しています。

コロナは経済を停滞させ、住宅市場にも影響を与えると予想されていました。収入の不安定、ウイルス対策などで購入が延期されると。しかし、住宅販売価格は、2019年と比べ11.6%上昇し、依然上昇し続けています。にも関わらず2021年コロナによる影響は避けられない気がします。新たなロックダウンで経済はさらに底を打っており、多くの企業が悲惨な状況で失業率はさらに上昇すると予想されています。専門家は今年販売される住宅が15%減少し、価格は昨年より平均5%高くなると予想しています。

低金利ですが、単身者にとって住宅購入は難しく、住宅所有者にとっては売却は問題ありませんが、新たな購入は別の機会になりそうです。

KIO(オランダ)(Marvin de Laat)